

お客様各位

2022年 4月 7日
北興化学工業株式会社

変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

此の度、2022年4月6日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

農薬名

第24507号 ホクコーCs.オリゼリディア箱粒剤

適用拡大の内容

- ・ 作物名「稲（箱育苗）」の使用量に「高密度には種する場合は 1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り 50～100g）」を追加する。

【変更後の適用内容（変更部分）】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルピリミンを含む農薬の総使用回数	プロベナゾールを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 ウンカ類 ツマグロヨコバイ ニカメイチュウ イネドロオイムシ イネミズゾウムシ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g 高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30× 60×3cm、使用土 壌約5L) 1箱当 り50～100g)	移植3日前 ～移植当日	1回	育苗箱の 苗の上か ら均一に 散布す る。	3回以内 (移植時ま での処理 は1回以 内、本田で は2回以 内)	2回以内 (移植時 までの 処理は 1回以内)

【変更後の注意事項（追加内容）】

- ・ 育苗箱に処理する場合は、次の注意事項を守ること。
 - ・ 薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行うこと。
 - ・ 育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当りに乾粒として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

製品情報の詳細は、[こちら\(農薬製品・安全データシート \(SDS\) 一覧\)](#) からご参照下さい。

以上